

諏訪湖周クリーンセンター建設

ecoポッポ通信

工事進捗率
70%



ecoポッポのシンボル 姿現す！！

煙突の外部足場を解体し、敷地の外からも、その外観が見えるようになりました。
煙突から見える景色は最高です！！



ハケ岳

南アルプス

諏訪湖



外筒



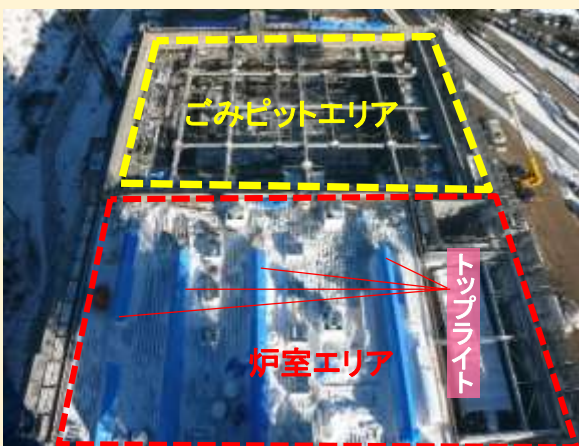
直径60cm

標高1051m

煙突本体(内筒)

煙突は2本で構成され、先端の標高は1051mで、国道20号塩尻峠の最高点(1012m)よりも高い位置になります。

炉室部分は、屋根工事の一部が進んでおります。青いシートで覆っている部分は炉室に光を取り入れるトップライトです。



ごみピットエリア

炉室エリア

トップライト

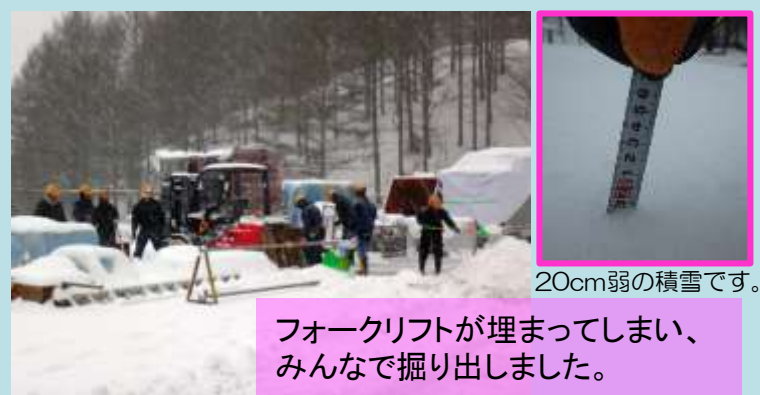
煙突頂部から見た工場棟

■工事現場も雪化粧！！



1月18日早朝の現場の様子

1月18日の初雪では、20cm弱の積雪がありましたが、例年に比べ雪が少なく工事も順調に進んでいます。雪にも寒さにも負けず作業員一丸となって工程遵守で頑張ります！！



フォークリフトが埋まってしまう、みんなで掘り出しました。

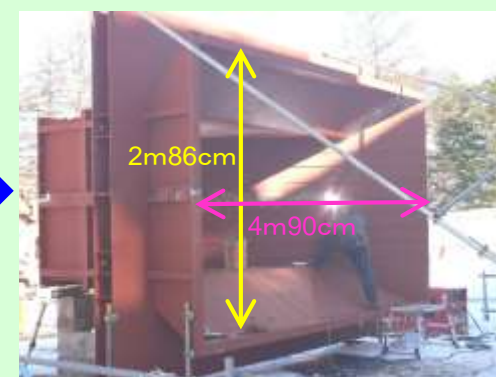
20cm弱の積雪です。

☆ごみピットのコンクリート打設が完了！！

平成27年の4月から始まったごみピットのコンクリート工事は、1月19日に17回目となる高さ21m~26.96m部分のコンクリートを打設し、最上部に到達しました。今後は、プラント機械工事や電気工事に取り掛かり、その後3月には内部の足場を全て撤去する予定です。まだまだ高所作業が続くため、安全第一で施工に当たります。

■ごみピット工事の移り変わり

ごみピットで使った材料
コンクリート：6,000m³
鉄筋：720t

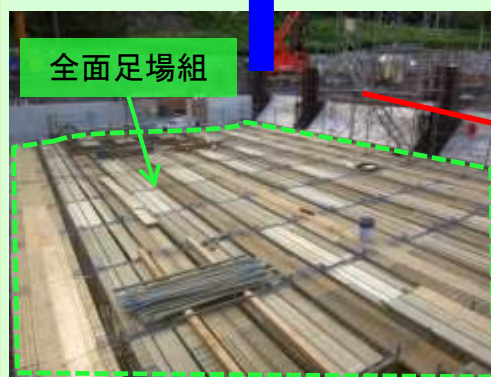


最後の打設は時折雪のちらつく中での作業となりました。

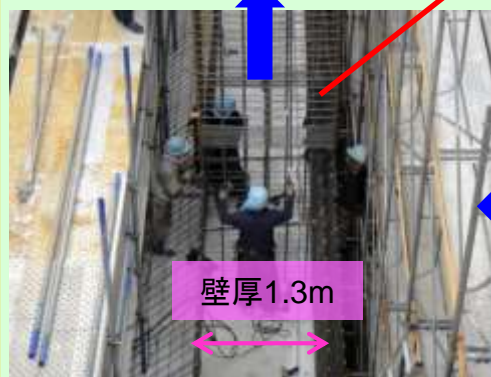
ごみ投入ホッパ組み立て溶接作業中



ごみピット内の目盛りも、順に刻んでいきました。

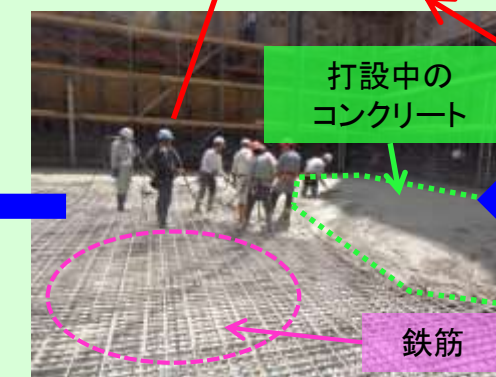


地上まで上がってきました。内部全面に足場を組んで、作業しやすくしています。



壁厚1.3m

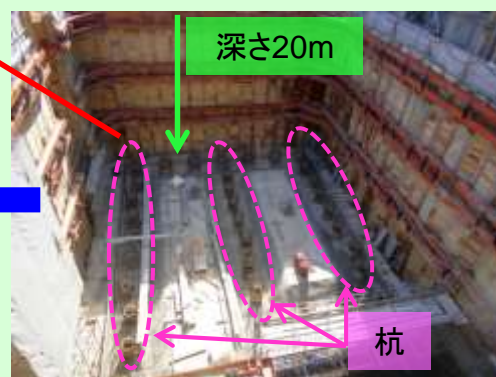
壁の厚さは最大1.3m、中に人が入って仕事ができます！



打設中のコンクリート

鉄筋

厚さは、2mもある、ごみピットの底盤を打設しています。

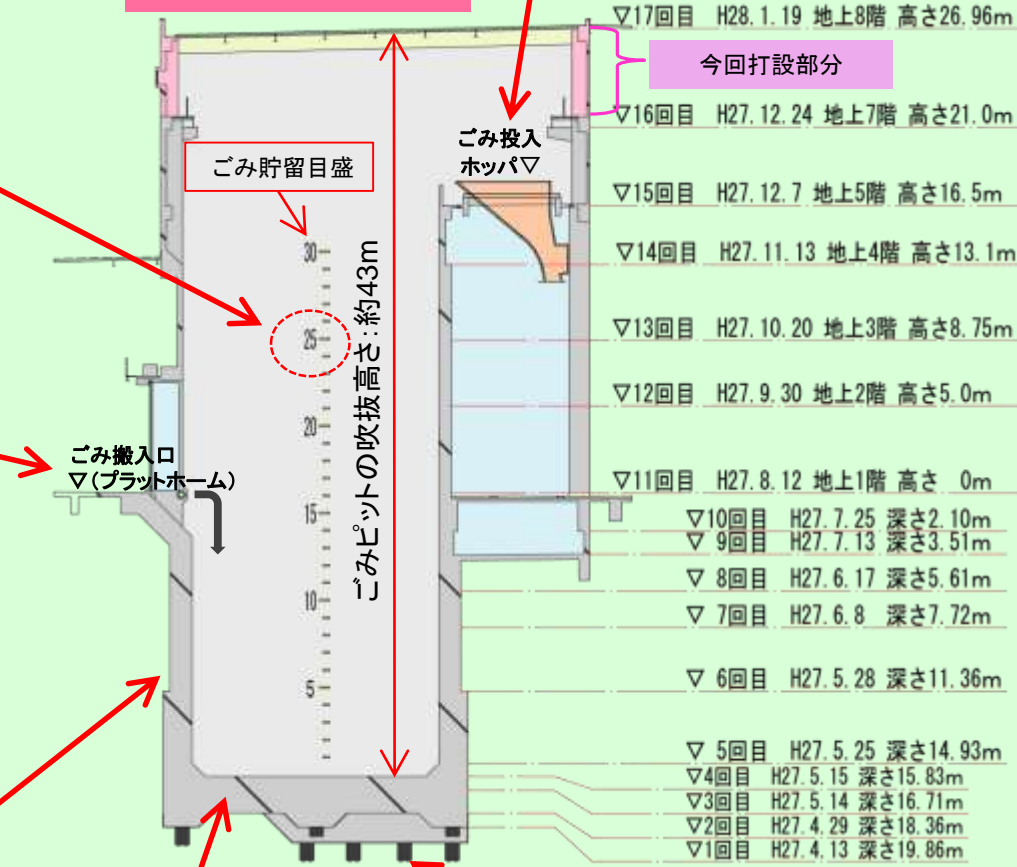


深さ20m

杭

ごみピットの施工開始です。建物を支える杭が見えます。

ごみピット断面図



コンクリート打設日

ごみ貯留目盛

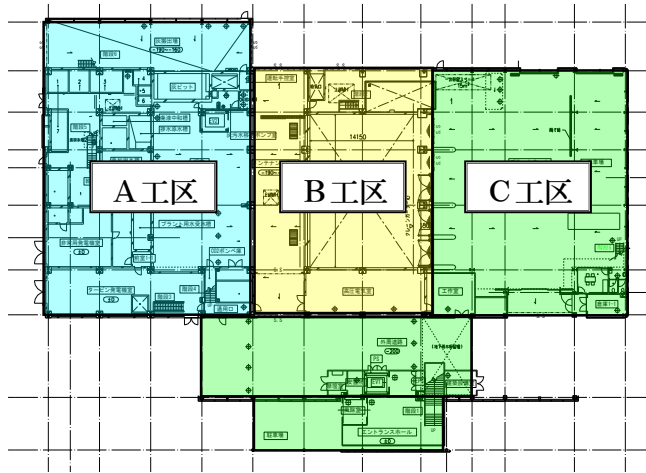
ごみ投入ホッパ

ごみ搬入口
▽(プラットホーム)

ごみピットの吹抜高さ:約43m

■工事進捗状況

工区	内容
A工区(プラント工事)	機器据付工事、電気工事、各所歩廊工事、配管工事、保温工事
A工区(建築工事)	煙突工事、屋根、外壁工事
B工区(プラント工事)	機器据付工事
B工区(建築工事)	ごみピット壁 鉄筋・型枠・コンクリート工事
C工区	内外装工事、電気盤据付工事

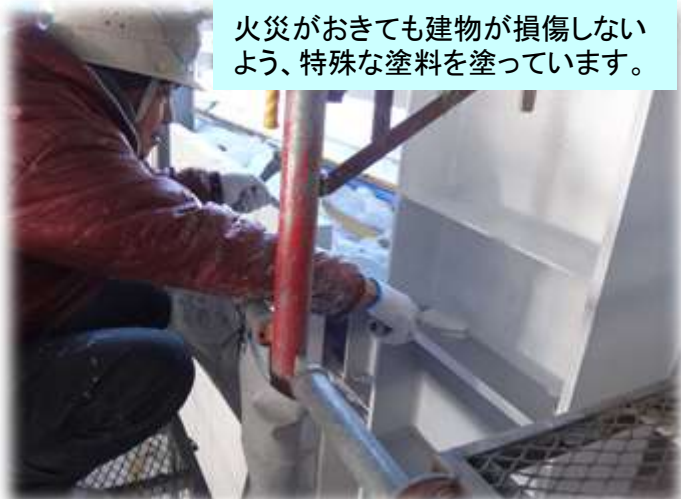


工区位置図



蒸気の通る配管の溶接をしています。

蒸気復水器 施工状況



火災がおきても建物が損傷しないよう、特殊な塗料を塗っています。

鉄骨柱 耐火塗料施工状況



クレーンで上階に吊り上げています。

機器の制御や操作を行う設備です。

電気盤搬入状況



ごみピット最上部の型枠を組み立て中です。

ごみピット壁 型枠施工状況



部屋と部屋の間仕切りを設置しています。

管理棟エリア 内装工事施工状況

■今後の予定

●●●2月の工事予定●●●

○建築工事

- ・A工区(炉室部分) 外壁工事、屋根工事
- ・B工区(ごみピット部分) 鉄骨工事、屋根工事
- ・C工区(プラットホーム、管理棟エリア) 壁工事、内外仕上工事

・計量棟 基礎工事

○プラント工事

- ・ごみホッパ据付工事、各所歩廊、各所配管、築炉工事
- 電気工事、保温工事



外壁工事(イメージ)

■敷地全体状況

12月下旬時点



1月下旬時点



発行元 諏訪湖周クリーンセンター整備事業に関する工事等連絡協議会
 タクマ・岡谷組特定建設工事共同企業体 連絡先:78-7143
 株式会社岡谷組 連絡先:75-2679
 湖周行政事務組合(岡谷市役所内) 連絡先:23-4811(内線1443・1444)